

第1回リデュース部会報告

1. 日 時

平成17年8月29日 15時20分～16時20分

2. 場 所

塩谷広域行政事務組合 1階大会議室

3. 出席者

職 名	氏 名
部会長	(学識経験者) 西谷弘子
委員	( 矢 板 市 ) 小松高行(欠席)
	( さくら市 ) 菊池崇雄 蛭田幸子
	( 塩 谷 町 ) 松尾享子
	( 高根沢町 ) 君島 毅
	(地元住民代表) 高塩克敏
	(アドバイザー) 今泉繁良
事務局	(日本技術開発) 古田秀雄 宮澤俊介

4. 議事項目

- ・現在、各市町で取り組んでいる項目の整理
- ・取り組んでいる項目の中で浸透していない項目の整理
- ・今の取り組みをさらに進めるために必要な啓発・PR活動について
- ・新たに取り組める項目の検討
- ・その他

5. おもな意見

- ・リデュースは、リユースやリサイクルとも深く関わっているため、区別せず全体的に検討していく。
- ・検討項目としては、家庭・事業所からの生ごみや学校給食残さの資源化、給食の牛乳パック(ストロー等含む)資源化、剪定枝の処理、雑紙の分別方法と資源化が挙げられる。
- ・学校給食の牛乳をビン化することが望ましいと考える。
- ・大人が率先して取り組んでいくだけでなく、子供達への教育も行っていく必要がある。
- ・ダイレクトメールや新聞広告の停止など手間が掛かることだが、不要なものについては減らしていく努力をしていくべきである。